

2015年産米の収穫予想(7月31日現在)

【作柄(水稻)】◆全国作況100の「**平年並み**」 **東北・関東「やや良」、北海道・九州「やや不良」**

本社では、各都道府県別の7月末までの気象データを、作況推計プログラムに投入して作況を予想しました(8月以降、収穫期まで天候が平年並みに推移した場合の予測値です。梅雨前線に伴う大雨や、台風の通過・接近に伴って局地的に発生した風水被害や8月以降に予想される高温等の影響は、直接反映していません。今後の天候経過により変動する余地があります)。

2015年産(平成27年産)の水稻は、田植期以降、6月上旬及び6月下旬(西日本は中旬)から7月上旬にかけて低温・日照不足の時期があったものの、東日本を中心におおむね天候に恵まれたため、全国的な生育はほぼ順調に推移しているとみられ、全国の作況指数は100の「平年並み」が予想されます。一方、北海道や東海以西では低温・日照不足の影響が懸念されます。地帯別の作況指数は、北海道98の「やや不良」、東北103の「やや良」、関東102の「やや良」、北陸101の「平年並み」、東海98の「やや不良」、近畿・中国・四国100の「平年並み」、九州97の「やや不良」、沖縄92の「不良」と見込まれますが、8月以降の天候によって上振れ・下振れの余地があり、確定的なものではありません。

都道府県別にみると、作況指数102～105の「やや良」は東北各県及び茨城、千葉など10県、99～101の「平年並み」は栃木、新潟、富山、石川、滋賀など24都府県、95～98の「やや不良」は北海道、三重、福岡、佐賀、熊本など10道県、94以下の「不良」は宮崎、鹿児島、沖縄の3県がそれぞれ見込まれます。

【作付面積】◆水稻推計**142万1千ha(主食用等)**

本年産米における主食用等の生産数量目標は751万トン(作付面積換算142万ha)、別途、需給均衡のための自主的取組参考値として739万トン(同140万ha)が計画されています。飼料用米など生産調整の取り組み状況や生産調整トレンド、かい廃、各県等への聞き取りを踏まえて、本社としては主食用等の水稻作付面積を142万1千haと推計しましたが、飼料用米の取り組みの申請が7月末まで延長されたことから変動する可能性があります。なお、政府備蓄米、加工用米、新規需要米など生産調整の対象となる作付分は収穫予想から除外しています。

【水稻収穫量】◆主食用等**757万トン、計画比およそ6万トン増**

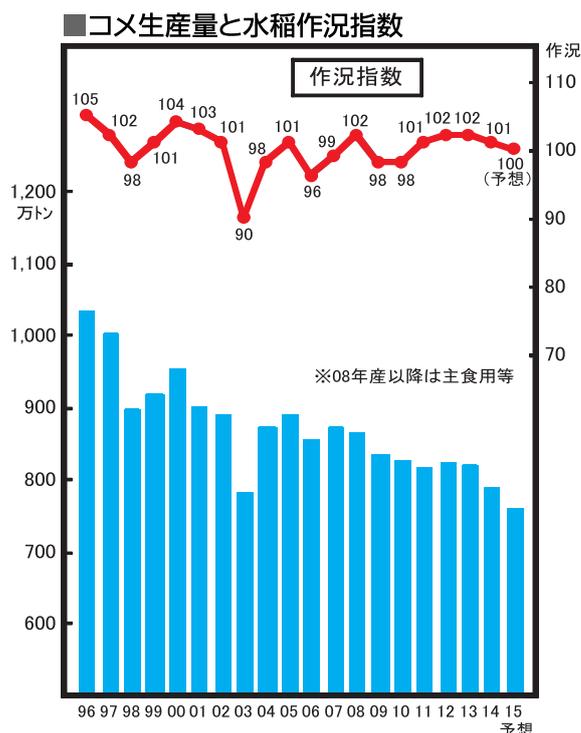
作況・作付予測に基づく本年産水稻の7月31日現在における主食用等の予想収穫量は、全国平均で10a当たり533kg、収穫量はおよそ757万トン。前年産実績比およそ31万トン減、生産数量目標比およそ6万トン増、自主的取組参考値比18万トン増一の見通しです。

27/28年(平成27年7月から28年6月)における主食用米等の供給量は、27年6月末の在庫230万トン(農水省・速報値)と、上記の予想収穫量を加えておよそ987万トンが見込まれます。農水省が基本指針で策定した需要見通し770万トンを差し引くと、28年6月末の在庫は217万トンが見込まれます。今期より13万トン減少しますが、まだ過剰水準と予想されます。

【表1】全国の収穫予測(主食用等)

			2015年産	前年差	前年比
合計	作付面積	ha	1,422,000	▲ 53,000	96.4%
	収穫予想	t	7,575,000	▲ 311,000	96.1%
水稻	作付面積	ha	1,421,000	▲ 53,000	96.4%
	10a収量	kg	533	▲ 3	99.4%
	収穫予想	t	7,572,000	▲ 310,000	96.1%
	作況指数		100	▲ 1	99.0%
陸稲	作付面積	ha	1,130	▲ 280	80.1%
	10a収量	kg	240	▲ 17	93.4%
	収穫予想	t	2,700	▲ 930	74.4%

(注)加工用米、新規需要米は除く。陸稲の作柄は平年並みとして試算。ラウンドのため計が合わない場合がある。

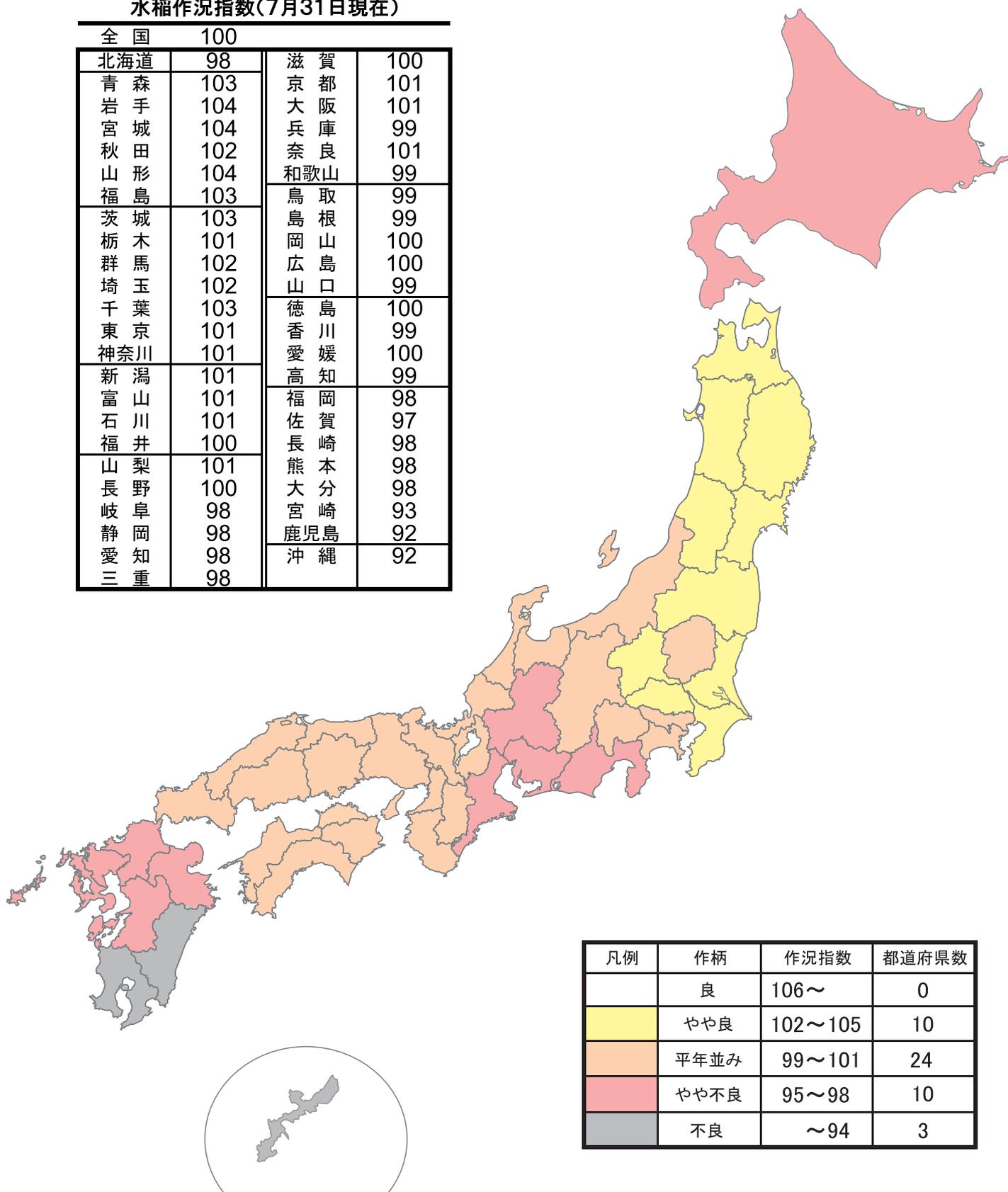


2015年産水稻の都道府県別作柄

米穀データバンク予測

水稻作況指数(7月31日現在)

全 国		100	
北海道	98	滋賀	100
青森	103	京都	101
岩手	104	大阪	101
宮城	104	兵庫	99
秋田	102	奈良	101
山形	104	和歌山	99
福島	103	鳥取	99
茨城	103	島根	99
栃木	101	岡山	100
群馬	102	広島	100
埼玉	102	山口	99
千葉	103	徳島	100
東京	101	香川	99
神奈川	101	愛媛	100
新潟	101	高知	99
富山	101	福岡	98
石川	101	佐賀	97
福井	100	長崎	98
山梨	101	熊本	98
長野	100	大分	98
岐阜	98	宮崎	93
静岡	98	鹿児島	92
愛知	98	沖縄	92
三重	98		



凡例	作柄	作況指数	都道府県数
	良	106～	0
	やや良	102～105	10
	平年並み	99～101	24
	やや不良	95～98	10
	不良	～94	3

[表2]2015年産水稻(主食用等)の収穫予想(7月31日現在)

(単位:面積ha、10a収量kg、収穫量t)

	作付面積	10a予想収量	作況指数	予想収穫量	前年差
全国	1,421,000	533	100	7,572,000	▲ 310,000
北海道	101,500	528	98	536,100	▲ 61,100
青森	38,600	602	103	232,200	▲ 25,200
岩手	48,800	554	104	270,500	▲ 17,200
宮城	64,400	551	104	355,000	▲ 24,600
秋田	71,500	584	102	417,900	▲ 35,100
山形	58,800	619	104	363,900	▲ 16,800
福島	62,000	558	103	346,100	▲ 4,500
茨城	67,500	540	103	364,300	▲ 31,900
栃木	52,700	545	101	287,400	▲ 26,300
群馬	14,900	504	102	75,100	▲ 4,400
埼玉	32,700	500	102	163,400	▲ 6,400
千葉	56,100	551	103	309,100	▲ 16,200
東京	155	415	101	640	▲ 21
神奈川	3,090	498	101	15,400	▲ 300
新潟	101,400	545	101	553,000	▲ 23,000
富山	35,000	542	101	189,800	▲ 3,300
石川	24,000	524	101	125,800	2,400
福井	24,200	519	100	125,600	▲ 400
山梨	4,980	552	101	27,500	▲ 100
長野	32,200	621	100	200,000	4,200
岐阜	22,300	478	98	106,600	▲ 6,700
静岡	15,800	511	98	80,700	▲ 4,600
愛知	27,900	497	98	138,600	▲ 4,500
三重	28,600	490	98	140,100	▲ 1,800
滋賀	30,200	518	100	156,400	▲ 700
京都	14,600	516	101	75,400	▲ 100
大阪	5,380	500	101	26,900	▲ 500
兵庫	36,100	499	99	180,100	2,300
奈良	8,870	518	101	46,000	▲ 500
和歌山	7,070	490	99	34,600	▲ 1,000
鳥取	12,600	509	99	64,100	▲ 600
島根	17,600	504	99	88,700	▲ 2,800
岡山	30,000	526	100	157,800	4,500
広島	24,600	523	100	128,700	5,400
山口	20,900	499	99	104,300	500
徳島	12,400	474	100	58,800	900
香川	13,800	494	99	68,200	1,700
愛媛	14,700	498	100	73,200	200
高知	12,200	455	99	55,600	0
福岡	36,400	489	98	178,000	1,600
佐賀	25,000	503	97	125,900	4,500
長崎	12,900	469	98	60,600	▲ 500
熊本	35,300	505	98	178,200	▲ 2,300
大分	22,500	493	98	110,900	▲ 100
宮崎	16,300	462	93	75,300	▲ 9,300
鹿児島	21,900	444	92	97,300	▲ 5,000
沖縄	850	284	92	2,420	180

[注]面積は本社推定。備蓄米、加工用米、新規需要米等は含まず。10a予想収量は、ふるい目幅1.7mm基準。

(参考)

米穀データバンクの作況予測の推移

年産	本社予測7/31	農水省・初回	農水省・最終
5	93	(8/15) 95	74
6	108	(8/15) 105	109
7	100	(8/15) 100	102
8	100	(8/15) 101	105
9	103	(8/15) 102	102
10	97	(8/15) 99	98
11	103	(8/15) 103	101
12	103	(9/1) 103	104
13	102	(9/15) 103	103
14	102	(9/15) 101	101
15	94	(9/15) 92	90
16	103	(9/10) 101	98
17	100	(9/15) 102	101
18	96	(9/15) 97	96
19	99	(9/15) 99	99
20	102	(9/15) 102	102
21	96	(9/15) 98	98
22	102	(9/15) 99	98
23	101	(9/15) 101	101
24	102	(9/15) 102	102
25	100	(9/15) 102	102
26	102	(9/15) 101	101

[注]本社予測は、5年産は早場13道県で8月10日現在。6年産以降は全国を対象としています。一方、農水省は平成12年産以降、全国の作柄概況は8/15は文字情報に変更し、9/15現在からの公表になっています。12年産は作期が早まり特例措置として9/1現在の数字が公表されたほか、16年産は9/10現在に変更されています。